

# 第2回千葉市部活動地域移行推進協議会

<日時> 令和5年12月21日(木) 14:00~16:00

<会場> 市役所10階 教育委員会室

- <議題>
- 1 情報共有
  - 2 児童生徒・保護者・教職員等へのアンケートの実施について
  - 3 その他

# I 情報共有

1. 実証事業の実施状況
2. 各種会議等
3. 千葉県の動き
4. 次年度予算
5. 教育だよりちば(2024年1月号)

# I 情報共有 (① 実証事業の実施状況)

1. 参加校数 18校24部活(9種目 運動部8種 文化部1種)
2. 生徒の参加状況 生徒数 408人中、372人の参加。(参加率 91.2%)
3. 地域指導者 人数 :36名(男性29名、女性7名)  
職業 :会社員(12)、自営業(9)、学生(6)、教員・公務員(5)、専業主婦(1)など  
経歴 :中学・高校の部活動経験者、現役実業団選手、地域スポーツ・文化芸術団体所属社会人、大学部活動所属学生、スポーツ専門学校学生など
4. 現時点での主な課題
  - ・ 指導者の確保から研修、配置までに一定程度の期間が必要となる。
  - ・ 学校との連携(活動日に関する調整、顧問との連携)、保護者・教員の地域移行に関する理解
5. 事前アンケートの結果  
別紙 集計表のとおり(生徒131人、保護者210人、教員27人、管理職 30人)

# I 情報共有（実証事業事前アンケートでの保護者の主な意見）

## ○継続性

- ・今回の事業は2月で終わるとのことだが、3月の部活や、来年度の総体までの期間までを実証事業の対象希望。

## ○指導者

- ・指導者によって指導の熱意や指導方法にばらつきがないようにしてほしい。
- ・指導者がパワハラやセクハラなどを行わないよう対策をしっかりとってほしい。
- ・指導者を雇用する際に、経歴などがわかるように、また性犯罪などの経歴は確認してほしい。

## ○送迎に係る負担への懸念

- ・毎回他校へ練習に行く為送迎が負担です。公共交通機関では交通費もかかります。

## ○活動に係る費用負担の懸念

- ・道具代やユニフォーム代などが高額で、負担が大きい。その上地域クラブ移行による費用負担は難しい。
- ・無償がいいですが、せめて月1000円くらいではないと。

## ○その他

- ・将来的な地域クラブの構想(全体像)はどのようなものか。
- ・子供の性格、子供同士の関係性などがどれほど地域クラブ担当の指導者に伝わっているのか不安
- ・発達障害があるので不登校気味で、馴染めるのか、指導について行けるのか、不安

# I 情報共有（実証事業事前アンケートでの教職員の主な意見）

## ○指導者

- ・指導者がスムーズに決まらず、当初の**予定日に実証事業が開始できなかった**。
- ・**どのような人が来るのかわからない**まま練習初日を迎えてしまった。
- ・**指導者が学校現場のことを知らないことが心配**。
- ・市内でも**地域によっては、指導者確保が難しい**のではないかと。

## ○負担軽減につながらない部分が残る

- ・**大会運営**や平日の指導などが残ることが負担。その部分についても実証事業に含めてほしい。
- ・休日の指導ができないと、**大会本番に向けての取組みが難しい**。
- ・完全移行でない分、学校に責任が残るため、配慮や気を遣う部分がある。

## ○その他

- ・実証事業が2月末で終わるが、**総体に向けて継続**して指導してほしい。
- ・**部活動のスリム化・廃止**などをうたわない限り、地域移行が難しいのではないかと。
- ・施設管理面での破損などが発生した際の管理体制の整備
- ・保護者や地域への地域移行に関する理解が必要

# I 情報共有 (② 各種会議等)

会議名	主な内容・意見
学校教育審議会 (8月7日開催)	<ul style="list-style-type: none"><li>・市として青少年のスポーツ・文化芸術環境をどのように整備していくのかを検討すべきである。</li><li>・今後、<u>中学校部活の在り方をどのように検討していくのか。</u></li><li>・(地域クラブ移行によって)子どもたちにどのような環境を提供してあげられるか</li></ul>
スポーツ推進審議会 (8月29日開催)	<ul style="list-style-type: none"><li>・受益者負担とした場合、活動参加人数の減少が想定される。(休日の活動には参加しない)</li><li>・経済的な理由やスポーツの不得意などで部活への参加をためらっている子供たちに、地域クラブで受け皿を提供することが大事</li><li>・地域移行によって、各種大会の開催ができなくなってしまうのではないか。</li><li>・<u>地域クラブを一覧で紹介できるような仕組み</u>を作ること、子どもたちがやりたい種目にアプローチしやすくなるを考えるが、千葉市で作る予定はあるのか。</li><li>・少年スポーツ連盟では、競技団体・種目に関するチラシを作ってアピールし始めたところ。</li></ul>
千葉市スポーツ協会 加盟団体への説明 (10/26・12/8)	<p>取組み内容の説明や地域指導者の掘起し等について協力依頼</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・指導者資格の考え方</li><li>・実証事業実施にあたっての情報提供など</li></ul>
校長会部活動地域移行 等特別委員会 (9/20・12/12)	<p>校長会内部に設置された委員会にて、取組み内容の説明と協力依頼。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・文化部の地域移行についての課題(学校施設や備品、指導者の特異性など)</li><li>・部活のあり方も見直していく必要があるのではないか。</li></ul>

## 1 千葉県が構築する人材バンクシステムの稼働開始

ちばクラサポ(千葉県地域クラブ活動等指導者人材バンク)を12月1日から運用開始

- ・地域クラブ活動指導者や、部活動指導員、外部指導者(ボランティア)などの募集を実施。
- ・指導を希望する方が登録後、人材を必要とする自治体と候補者として面接等を実施し採用の有無を検討。

## 2 千葉県部活動の地域移行に向けた市町村担当者連絡協議会

第2回目 11月21日(火)開催。千葉県の検討状況、次年度の取組み、自治体間の情報共有等を実施

## 3 県内プロスポーツチームとの連携による地域移行支援事業

県内に拠点を有するプロチーム(野球・サッカー・バスケットボール・ラグビー)と連携して、指導者講習会や実技指導を実施。講習受講者は、地域クラブの指導者として活動することを期待。

改革推進期間のロードマップに基づき、以下の取組みに関する臨時予算を要望（要望額41,560千円）

- ・ 実証事業の対象部活を30拠点【60部活（運動54、文化6）】（←今年度は24部活）
- ・ 多様な活動場所の提供について検討するための取組み（eスポーツ、プログラミング、ドローンを想定）

	R 5	R 6	R 7	R 8
休日の部活動 地域移行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域移行・地域連携の実証事業 運動部(12)・文化部(3)の15部活を 対象とする実証事業</li> <li>・ 多様な活動場所の提供について検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>地域移行の対象校を拡大し、30拠点程度で実証事業を実施</u></li> <li>・ <u>学校部活以外の活動提供開始</u></li> </ul>	<p>すべての中学校（54校）で、複数部活の実証事業を実施。</p>	

→ 今年度中に各学校に実証事業対象部活30拠点（60部活）の希望調査のうえ、対象校を決定。令和6年度の早い時点で実証事業を開始する。



# I 情報共有 (⑤ その他)

教育だよりちば1月号（2024年1月号）にて、地域移行の取組み状況について周知予定

「部活動地域移行への挑戦、始まっています！」として、実証事業の様子を写真付きで紹介。  
また、今後の取組みとして、地域移行スケジュールについて記載。（改革推進期間である令和7年度までに対象校・対象部活を増やし、**令和8年度中に、すべての中学校のすべての部活で、休日の部活動の地域移行を実施する計画です。**）



## 2 児童生徒・保護者・教職員等へのアンケートの実施について

### 1 目的

子どもや保護者、教職員の部活動に対する意識や、地域クラブ活動へのニーズを把握し、検討材料とするため。

### 2 対象

(1) 市立中学校生徒(1・2年生)及び市立小学校児童(4～6年生) (約3万7千人)

(2) (1)の保護者

(3) 市立小・中学校に勤務する教職員・教育委員会事務局 (約5千人)

### 3 実施方法

Webアンケート(地域移行の詳細を示した説明文を添え、学校経由で対象者に依頼)

### 4 背景

令和4年6月に「こども基本法」が制定され、本市でも関連条例の制定に向けて検討が進められています。

基本法では基本理念として、「**全てのこどもについて、(一部略)、自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会(一部略)が確保されること**」とされており、地域クラブ移行の取組みについても、こどもに直接関係する事項として、意見聴取を行う必要があると考えられる。(多くの自治体で生徒等を対象とした地域移行のアンケートを実施し、実態調査を実施しています。)

併せて、保護者や教職員を対象としたアンケートを実施し、地域クラブへの参加、指導者確保等も含めた実態調査を行う。

### 5 スケジュール

R6.1 アンケート実施 ～ 取りまとめ・分析

R6.3 第3回部活動地域移行推進協議会にて報告

[全庁フォルダ](#)

## 2 アンケート（競技サークル団体・文化芸術サークル団体）

### 1 目的

地域指導者の掘起しや、現在や将来的な中学生の受け入れ状況などを把握し、検討材料とするため。

### 2 対象

- (1) 小学校等で活動している学校体育施設開放利用団体
- (2) 公民館等の公共施設で活動している文化芸術団体
- (3) その他

### 3 想定質問項目

- 地域指導者として指導する人材の有無
- 団体の活動に現在中学生が含まれているか
- 将来的に中学生を受け入れることは可能か。

### 4 想定スケジュール

R6.2 アンケート実施 ～ 取りまとめ・分析

R6.3 第3回部活動地域移行推進協議会にて報告

### 3 その他（今後の予定）

#### 1 次回会議

(1) 日程 令和6年3月下旬

(2) 議題予定 ※ 今後の事業進捗により議題が変更となる可能性があります。

- ・ アンケートの結果について
- ・ アンケート結果に基づく今後の方向性について
- ・ 令和6年度の取組みについて

#### 2 その他